

**問 1. グラフの記述**

(1) 次の図のグラフを, 集合の形式で記述せよ. なお, 無向辺は 2 つ組で記述すること.

(a)  $G_1 =$  (b)  $G_2 =$

(c)  $G_3 =$  (d)  $G_4 =$

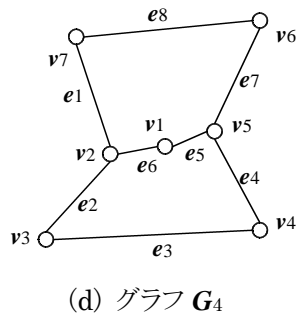
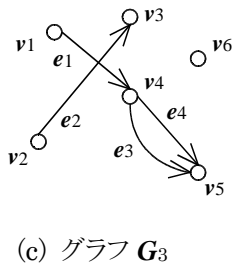
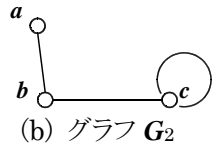
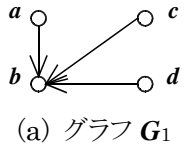


図 1 問 1 のグラフ

(2) 図 1 の  $G_3$  の辺についての始点を表す関数  $\partial^+$  の関数表を示せ.

(3) 図 1 の  $G_4$  の辺についての端点を表す関数を  $\partial$  とする. 以下を求めよ.

(3-1)  $\partial(e_1) =$  (3-2)  $\partial(e_5) =$

(3-3)  $\partial(x) = (v_3, v_4)$  のとき  $x =$

(4) 図 1 の  $G_1$  から  $G_4$  について以下の計算をせよ.

(4-1)  $|V(G_1)| =$  (4-2)  $\deg_{G_1}^-(b) =$   
 $\deg_{G_1}^+(b) =$

(4-3)  $\deg_{G_2}(c) =$  (4-4)  $\sum_{v \in V(G_2)} \deg_{G_2}(v) =$

(4-5)  $C(G)$  はグラフ  $G$  の標識集合を表す. 以下を計算せよ.

$$E(G_3) \cap (\{v_2, v_3, v_4, v_5\} \times \{v_4, v_5, v_6\} \times C(G_3)) =$$

(4-6)  $\sum_{v \in \{v_1, v_2, v_3, v_5, v_7\}} \deg_{G_4}(v) =$

(4-7)  $A = \{v \mid \deg_{G_4}(v) = 2n, n \in \mathbb{Z}\}$ ,  $B = \{v \mid \deg_{G_4}(v) = 2n + 1, n \in \mathbb{Z}\}$  とする.

ここで,  $\mathbb{Z}$  は整数の集合である. 集合  $A$  と  $B$  を具体的に示せ.

$$A = \{$$

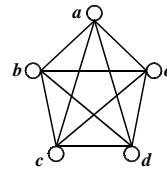
$$B = \{$$

**問 2. いろいろなグラフ**

(1) 下記のグラフの種類名を次の選択肢(a)~(e)で答えよ. ただし, 各選択肢は 1 回だけ使うことにする.

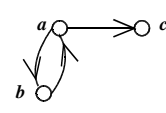
**選択肢** (a) 有向グラフ (b) 無向グラフ (c) 標識付きグラフ  
 (d) 多重グラフ (e) 完全グラフ

(1-1)



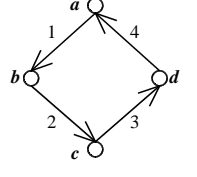
答 \_\_\_\_\_

(1-2)



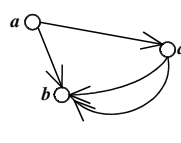
答 \_\_\_\_\_

(1-3)



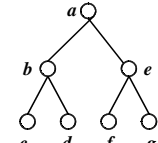
答 \_\_\_\_\_

(1-4)



答 \_\_\_\_\_

(1-5)



答 \_\_\_\_\_

(2) グラフの演算をせよ.

(2-1)  $G_1 = (V_1, E_1)$ ,  $V_1 = \{a, b, c, d, e\}$ ,  $E_1 = \{(a, b), (b, c), (c, d), (d, e), (e, a)\}$ ,  
 $G_2 = (V_2, E_2)$ ,  $V_2 = \{a, b, d, e, f\}$ ,  $E_2 = \{(a, b), (d, b), (d, a), (d, e), (e, f)\}$  とする.  
 $G_1 \cap G_2 = G_3$  とするとき,  $G_3$  の頂点集合および辺集合を述べよ.

$$V(G_3) = \{$$

$$E(G_3) = \{$$

(2-2)  $G_1 = (V_1, E_1)$ ,  $V_1 = \{b, c, d, f\}$ ,  $E_1 = \{(b, c), (b, f), (c, d), (d, f), (e, f)\}$ ,

$G_2 = (V_2, E_2)$ ,  $V_2 = \{a, b, e, f, g\}$ ,  $E_2 = \{(a, b), (e, a), (e, f), (g, d), (g, e)\}$  とする.  
 $G_1 \cup G_2 = G_3$  とするとき,  $G_3$  の頂点集合および辺集合を述べよ.

$$V(G_3) = \{$$

$$E(G_3) = \{$$

(2-3) 無向グラフ  $G_1$  を次のように定義する.  $G_1 = (V, E_1)$ ,  $V = \{a, b, c, d, e, f, g\}$ ,

$E_1 = \{(a, c), (b, c), (b, d), (d, e), (e, f), (f, g)\}$  ここで, 次の条件を満たすように, 2部グラフ  $G_2 = (V_1, V_2, E_2)$  を定義せよ.

(条件)

- $G_1 \subseteq G_2$  かつ  $G_2 \subseteq G_1$
- $|V_1| = 4$
- $|V_2| = 3$

答

$$V_1 = \{$$

$$V_2 = \{$$

$$E_2 = \{$$

(2-4) 有向グラフ  $G = (V, E)$  の無向基礎グラフを図で表せ.

ここで,  $V = \{a, b, c, d, e\}$ ,  $E = \{(a, b), (a, c), (b, c), (c, d)\}$  とする.

**問 3.** グラフの頂点や辺の並びについて各問いに答えよ.

※ 隣接する頂点とその間の辺の系列  $W = (v_0, e_1, v_1, e_2, v_2, \dots, e_k, v_k)$  (ただし,  $(v_{i-1}, v_i, e_i) \in E, 1 \leq i \leq k$ ) を **ウォーク** といい, ここで  $e_1, e_2, \dots, e_k$  が全て異なる  $W$  を **トレイル** といい,  $e_1, e_2, \dots, e_k$  が全て異なり, かつ,  $v_0, v_1, v_2, \dots, v_k$  が全て異なる  $W$  を **パス** ということにする.

(1) 完全グラフ  $K_6$  において,  $V(K_6) = \{ a, b, c, d, e, f \}$  であるとする. 頂点  $a$  から頂点  $f$  までのパスを  $P$  とする.

(1-1)  $K_6$  を図で表せ.

(1-2)  $P$  の長さが 2 のとき,  $P$  は何通りあるか.

(1-3)  $P$  の長さが 3 のとき,  $P$  は何通りあるか.

(1-4)  $P$  の長さが 4 のとき,  $P$  は何通りあるか.

(1-5)  $P$  の長さが 5 のとき,  $P$  は何通りあるか.

(1-6)  $P$  の長さが 6 のとき,  $P$  は何通りあるか.

(2) 無向グラフ  $G = (V, E), V = \{ a, b, c, d, e \}, E = \{ (a, b), (a, e), (b, c), (b, d), (c, d), (d, e) \}$  とする.

(2-1) グラフ  $G$  を図で表せ.

(2-2) オイラー・トレイル  $W_1$  を示せ. ただし, 複数通り  $W_1$  が存在する場合, 始点のアルファベットが abc 順で最も小さいものを答えること.

(2-3) ハミルトン閉路  $W_2$  を示せ. ただし, 複数通り  $W_2$  が存在する場合, 始点のアルファベットが abc 順で最も小さいものを答えること.

(3) 有向グラフ  $G = (V, E), V = \{ a, b, c \}, E = \{ (b, a), (b, c), (c, a) \}$  とする.

(3-1)  $G$  は連結といえるか?

(3-2)  $G$  は強連結といえるか?

**問 4.** 行列によるグラフの記述

※ 無向グラフの接続行列の  $i$  行  $j$  列目の要素は, 頂点  $v_i$  が辺  $j$  の端点であるとき 1 となりそうでないとき 0 となるものとする. 無向グラフの隣接行列の  $i$  行  $j$  列目の要素は, 頂点  $v_i$  と頂点  $v_j$  を結ぶ辺が存在するとき 1 となり, そうでないとき 0 となるものとする.

無向グラフ  $G_1$  は,  $V(G_1) = \{ v_1, v_2, v_3, v_4, v_5, v_6 \}$  であり,  $E(G_1) = \{ (v_1, v_2, e_1), (v_1, v_4, e_2), (v_2, v_3, e_3), (v_2, v_5, e_4), (v_4, v_6, e_5), (v_3, v_5, e_6), (v_5, v_1, e_7), (v_4, v_2, e_8), (v_5, v_4, e_9) \}$  であるとする.

(1)  $G_1$  の隣接行列  $A$  を示せ.

(2)  $G_1$  の接続行列  $I$  を示せ.

(3) 隣接行列の  $t$  乗を求め,  $i$  行  $j$  列目の要素を参照すると,  $v_i$  から  $v_j$  への長さ  $t$  のウォークの総数が分かる.

(3-1)  $G_1$  の隣接行列の 2 乗を示せ.

(3-2)  $v_1$  を始点とし,  $v_5$  を終点とする長さ 4 以下のウォークは何通り存在するか?